

2014年度 鹿児島県児童クラブ連絡協議会 フロック指導員研修会 (北薩地区)



○日 時 2014(平成26)年11月23日(日) 12:30受付 13:00~16:30

○会 場 薩摩川内市「セントピア」

(薩摩川内市勝目町3944-3 TEL 0996-22-7720)

○受講料 500円(資料代/加盟クラブ) 800円(資料代/未加盟クラブ)

主 催 鹿児島県児童クラブ連絡協議会

後 援 薩摩川内市放課後児童クラブ連絡協議会

○日 程

■研修講座 講師：米衛 政光さん(学童支援「ゆめの樹」園長・元鹿児島養護学校校長)

●プロフィール

障がいのある子どもを育てる親を支援するため、放課後や朝夜、緊急の宿泊など三つのサービスを提供する「学童支援 ゆめの樹」の園長。対象は小学生から高校生。学校が終わってから午後3時~6時ごろまでの「放課後等デイサービス」に加え、その前後の朝夜の預かりなどをする「日中一時支援」、緊急時の宿泊ができる「短期入所」のサービスを提供する。

・演 題：「気になる子ども」への寄り添い方

- 研修内容
- ・障がいを持つ子どもの発達を保障する手だてには、どんなことがあるか。
 - ・保育者と保護者・関係機関の連携は、どうあったらよいか。

気になる子ども、不安を抱えた子ども、障がいのある子どもへの働きかけ等、身近な疑問点をQ&A形式で講師の米衛先生から助言や教示…

- ◆意見交換
- (1) 講座を受けて小グループごとに意見交換
 - (2) ご意見・ご要望に応じて
簡単なまとめ

【メ モ】

『日本の学童ほいく』購読及び普及・拡大のお願い

今日、学童保育と入所児童が増え続け、今後も激増することが予測される中で、私たちが学童保育づくり運動のなかで大切にしてきたことを守り・発展させて、よりよい学童保育をつくっていく課題は大変重要です。そのためのとりくみや運動、実践を発展させていくために欠かせない月刊『日本の学童ほいく』の役割は、ますます大きくなっています。



『日本の学童ほいく』は全国学童保育連絡協議会の機関誌であり、学童保育をテーマとする日本で唯一の専門月刊誌です。現在約 40000 部を発行しています。掲載内容――

- 読者である父母と指導員が自らつくっている雑誌
- 働きながらの子育てに役立つ雑誌
- 指導員の実践に役立つ雑誌
- 学童保育の運動をすすめるのに役立つ雑誌
- 父母と指導員が共感をつくる雑誌

全国連絡会では、広く学童保育関係者にとっていっそう役立つ誌面をめざし、各児童クラブ関係者（指導員・保護者など）のみなさんへ購読・普及拡大のとりくみを、県及び地域連絡協議会を通じて行っています。

鹿児島での購読者は、2002 年の 40 冊から 2010 年には 112 冊と倍増し、2014 年は 177 冊と購読数を増やしてきていますが、県内に 377 の児童クラブ・学童保育所が存在する中で、購読者数は決して多くありません。

購読者数の拡大で、県児童クラブ連絡協議会の財政支援を！
県連を通じて購読すると購読手数料が、県連に還元されます。
是非、ご協力下さい！

購読希望の児童クラブ・学童保育所におかれましては、下記申込用紙にて、県連絡会事務局までご連絡いただきますよう、お願いいたします。

月刊『日本の学童ほいく』購読申込書

下記申込書にご記入（児童クラブ名・購読冊数・送付先・担当者）の上、FAX にて送信していただきますようお願いいたします。

児童クラブ名 (送付先)	(住所) TEL FAX
購読冊数	(冊数 × 送料) = 合計
担当者	

送信先：FAX 0995-45-8785

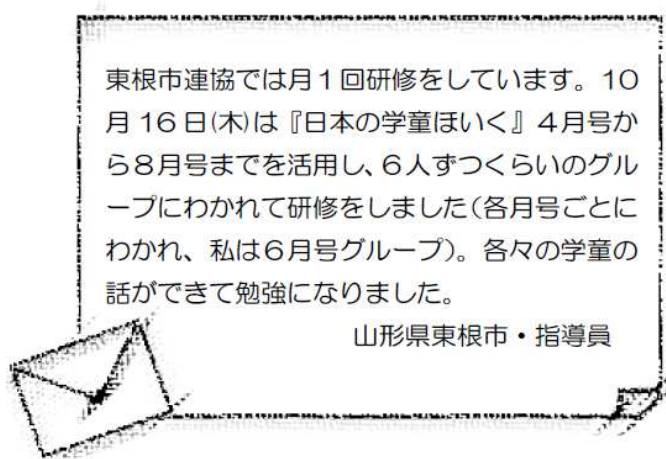
■定価・送料、振込先

※ 定価 340 円 毎月 15 日発行
送料 (年)
毎月 1 冊…78 円×12 月=936 円
2 冊…94 円×12 月=1128 円
3 冊…110 円×12 月=1320 円
4 冊以上は無料

※ 振込先
鹿児島銀行 隼人支店
普通 932396
名義：鹿児島県児童クラブ連絡協議会
月刊誌担当 岩元 順子

※1 年分の前納払いを基本とさせていただきます。ご入金後に購読を中止なさる場合でも、返金はいたしかねますのであらかじめご了承ください。

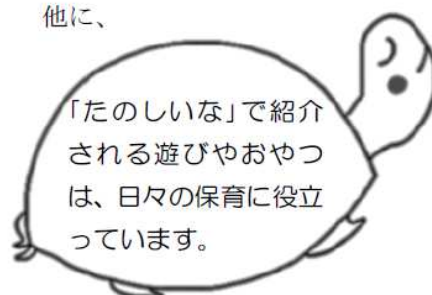
※連絡先 向花小児童クラブ (TEL0995-45-8785) 『日本の学童ほいく』担当 岩元 順子



東根市連協では月1回研修をしています。10月16日(木)は『日本の学童ほいく』4月号から8月号までを活用し、6人ずつくらいのグループにわかれて研修をしました(各月号ごとにわかれ、私は6月号グループ)。各々の学童の話ができて勉強になりました。

山形県東根市・指導員

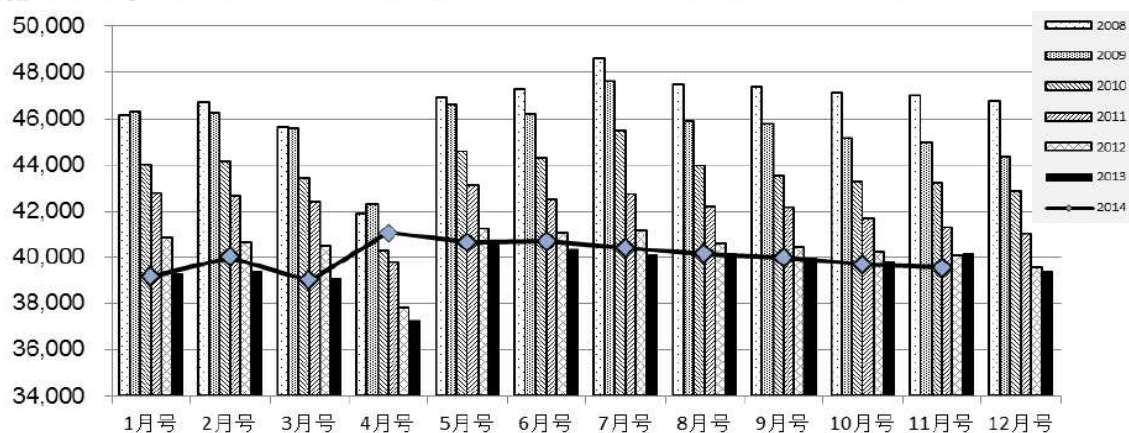
他に、



「たのしいな」で紹介される遊びやおやつは、日々の保育に役立っています。

の声も多数、寄せられています。

【情報 その1】2014年10月22日現在の購読推移をグラフでお知らせします↓↓



【情報 その2】2015年4月号からの特集テーマ

『日本の学童ほいく』の特集テーマは、例年3月～4月にかけて、各地域連協、全国運営委員会参加のみなさん、『日本の学童ほいく』の編集委員・モニターさんにご協力いただいてアンケートを行い、7月の特集企画会議を経て決めています。今年も最終的にのべ180以上のテーマ案を寄せていただきました。ご協力いただいたみなさんにあらためてお礼申し上げます。

2015年度の特集テーマは下記のとおりです。次年度の取り組みにお役立ていただければと思います。

2015年4月号 働きながらの子育て	10月号 地域と学童保育(学校も含む)
5月号 学童保育とは	11月号 子どもとお手伝い
6月号 父母会(保護者会)と連絡協議会	12月号 指導員の仕事
7月号 学童保育と「全児童対策事業」	2016年1月号 食物アレルギーへの配慮と対処の実際
8月号 インターネットとオンラインゲーム	2月号 第50回全国学童保育研究集会
9月号 高学年も含めた生活づくり	3月号 子どもの遊びと学童保育の生活

●問い合わせ：FAX送信先

鹿児島県児童クラブ連絡協議会事務局(青葉児童クラブ内)

〒899-4301 鹿児島県霧島市国分重久2105-1

TEL/FAX 0995-45-7800

ホームページ: <http://m-jidouclub.com/krijidouren-index.htm>



携帯サイトです。
ブックマークに登録を!